

核兵器のない平和で健康な都市づくり宣言

永久の平和を実現することは私達社会人類の共通な課題であり念願でもある。

現代の工業力と技術はあまりにも破壊力の大きい兵器を生産することを可能にしてきたためにその使用を阻止することが道義的な急務となっている。

我国は一九四五年八月六日広島、続いて九日長崎に原子爆弾が投下され人類最初の原爆犠牲国となった。この苦しみを一にして全国各地で世界人類を滅亡に導く恐ろしい凶器が再び使用されることがないように平和への祈りが捧げられている。

私達の後に続くすべての世代に残せる遺産として核戦争の脅威のない世界ほど大きな遺産はない。そこで上里町は世界の人人々と国境を越えた相互理解の基盤を築き我国の非核三原則が厳守されることを願い、ここに核兵器のない平和で健康な都市づくりを宣言する。

平成元年十二月一日

上里町長 相川武雄